

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2010年2月22日～) 発表日: 2010年2月22日 (月)
 ~過剰流動性は吸収、ファンダメンタルズの急回復は一服~

第一生命経済研究所 経済調査部
 担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考	
2月22日(月)	日本							
	欧州	-						
	米国	S F 連銀総裁講演 30年インフレ連動債入札	★					
2月23日(火)	日本	日銀金融政策決定会合議事要旨 (1/25・26分) 20年債入札 月例経済報告 (2月)	★ ★					
	欧州	独 i f o 景況感指数 (2月)	★	96.1	95.3~97.0	95.8		
	米国	S & P ケースシラー住宅価格指数 (12月) 消費者信頼感 (2月) 2年債入札	★★★★ ★★★★ ★★	▲3.1% 55.0	▲5.3%~▲3.0% 53.0~57.3	▲5.3% 55.9	前年比	
		セントルイス連銀総裁講演 トヨタ公聴会 (下院エネルギー・商業委)	★ ★★					
	2月24日(水)	日本	通関統計 (1月)・貿易収支 企業向けサービス価格指数 (1月) 山口日銀総裁挨拶	★ ★	▲1,639 ▲1.1%	▲9,624~+7,000 ▲1.4%~▲0.6%	+5,453 ▲1.5%	億円・未季調 前年比
		欧州	-					
		米国	新築住宅販売 (1月) バーナンキ F R B 議長議会証言 (下院) トヨタ公聴会 (下院監視・政府改革委) 5年債入札	★★★★ ★★★★ ★★ ★	35.0	34.8~37.0	34.2	万戸
2月25日(木)		日本	2年債入札					
		欧州	独失業率 (2月) 欧マネーサプライ:M3 (1月)		8.2 0.0	8.2%~8.4% ▲0.6%~+1.1%	8.2% ▲0.2%	季調値 前年比
	米国	耐久財受注 (1月)・除輸送機器 連邦住宅局 (F H F A) 住宅価格 (12月) バーナンキ F R B 議長議会証言 (上院) クリーブランド連銀総裁講演 セントルイス連銀総裁講演 7年債入札	★★ ★★ ★ ★ ★ ★	+1.2%	+0.2%~+2.0%	+1.4% +0.7%	前月比 前月比	
	2月26日(金)	日本	消費者物価・東京・総合 (2月) ・東京・コア (2月) ・全国・総合 (1月) ・全国・コア (1月) 鉱工業生産 (1月) 住宅着工 (1月) 商業販売統計:小売販売額 (1月)		▲2.0% ▲2.0% ▲1.4% ★★ ▲1.3% ★★★★ +1.0% 83.0 ▲0.2%	▲2.2%~▲1.9% ▲2.0%~▲1.9% ▲1.8%~▲1.1% ▲2.0%~▲1.1% +0.7%~+2.3% 80.5~86.6 ▲1.6%~+0.6%	▲2.1% ▲2.0% ▲1.7% ▲1.3% +1.9% 81.9 ▲0.2%	前年比 前年比 前年比 前年比 前月比 万戸 前年比
		欧州	独消費者物価 (2月):速報値	★	+0.7%	+0.5%~+0.9%	+0.8%	前年比
		米国	実質GDP (10-12月期)・改訂値 シカゴ地区PMI (2月) 中古住宅販売 (1月) N Y 連銀総裁等講演	★ ★ ★★★★ ★	+5.7% 59.0 550	+2.8%~+5.9% 56.4~64.3 534~570	+5.7% 61.5 545	前期比年率 前年比 万戸
		2月27日(土)						
2月28日(日)								

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく
 注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、長期ゾーンは上昇が目立ったものの、短期ゾーンはまちまち。週前半は、注目材料だったギリシャの救済措置に関し、具体的な内容は出なかったこともあって方向感無く推移した。その後、18日(木)にF R Bが公定歩合の引き上げを発表したことから、長期ゾーン中心に金利は上昇した。ただし、週末には米C P Iが予想以下にとどまったこと(コアは82/12以来の前月対比マイナス)、複数の地区連銀総裁が早期利

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

上げを否定したことなどを受けて、やや買い戻されて越週した。

今週は、米公定歩合引き上げの余韻がある程度残るものの、バーナンキFRB議長の議会証言では改めて早期利上げ期待への払拭を図る模様。ただし、市場には織り込まれており、注意すべきはむしろタカ派的な雰囲気の出るコメント。基本的には、市場への影響は米住宅関連統計が大きそう。住宅ローン申請件数などの関連指標からは、住宅需要の弱含みが指摘され、市場予想を下回るようだ“拙速な出口戦略”との評価に繋がる可能性も。総じて、金利は再び低下余地を探る展開を予想。日本では主要月次指標の発表が始まるが、注目は生産の予測指数。在庫循環からは、生産活動の急伸局面はほぼ終焉を迎えつつあり、増勢がどの程度鈍化するかに注目。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は上昇。米主要月次指標の発表が相次ぐなか、概ね良好な内容となったことから、株価は堅調に推移した。ただし、FRBの公定歩合引き上げを受けて、引き上げ後最初の取引となったアジア各市場は週末に大きく下げて越週した。一方、アジア市場を経由した後に引き上げされた米市場では、夜間取引などで売り物が一巡した後は、CPIの落ち着きや早期利上げを否定する地区連銀総裁のコメントなどもあってFRBは利上げを急がないとの安心感が拡がり、前日比プラスで引ける格好となった。

今週は、米住宅関連統計や消費者マインドに注目。なかでも、住宅関連統計には要注意で、住宅価格にも下落に転じるリスクを想定しておきたい。総じて、リーマンショック後の落ち込みからの反動や、景気対策による押し上げなどは一服する時期に差し掛かっており、景気の真の実力がそろそろ垣間見えてこよう。日本株は、米公定歩合引き上げによる円安効果がそれほど大きくはないことが露呈しつつあり、週を通せばもみ合いからやや軟調に推移する可能性も。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、高金利通貨が堅調に推移したほか、ドルは主要通貨に対して上昇して越週した。米経済指標が概ね好内容だったことから、高金利通貨買いー低金利通貨売りの形が強まった。こうしたなか、主要通貨はドルが公定歩合引き上げで対円や対ユーロで大きく上昇した一方、ユーロはギリシャ問題を引かずして弱含む格好となった。ただし、米CPIが市場予想を下回ったことや地区連銀総裁が早期利上げを否定したことなどから、週末にかけてドルは伸び悩みからやや売られる展開となった。

今週は、米公定歩合引き上げによるドル高も、利上げには時間がかかるとの見方が浸透し始めており、期待感だけでドルが上昇する力はほぼ喪失。ドル一段高のためには経済指標のフォローが必要となるが、今週発表される住宅関連指標などは、むしろ逆の方向へ誘う可能性。バーナンキFRB議長の議会証言に注目だが、行き過ぎた金利先高感を是正する内容になると見込まれるものの、これらはある程度市場に織り込まれており、質疑において出口論を正当化するあまり想定以上にタカ派的なコメントが出るリスクには要注意。米経済指標が予想を下回るものとなれば、高金利通貨買いも一服か。

【商品市場】：図表は7ページ

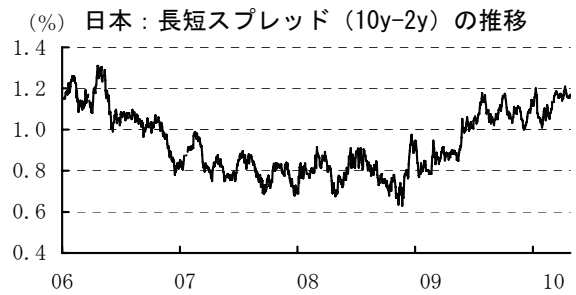
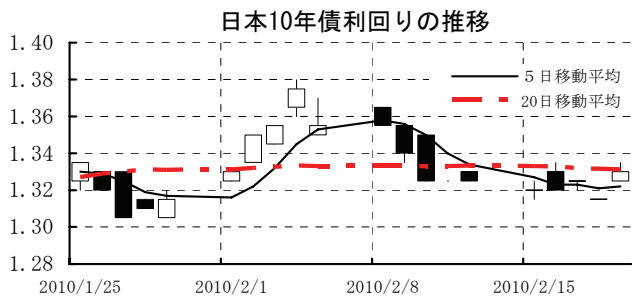
先週は、大幅高。米経済指標の好内容を背景に、世界的な景気回復基調が続くとの見方が一段と優勢になり、各種商品市況高に繋がった。FRBによる公定歩合委引き上げも、米当局が早期利上げを否定してドルが伸び悩んだほか、緊急避難的な金融政策を解除するほどファンダメンタルズは改善したとの解釈から、金を含んだ各種商品価格の下落には繋がらなかった。

今週は、FRB議長の議会証言が、早期利上げ論を牽制する内容になると見込まれ、商品市況には好材料。ただし、米住宅指標などが弱含む可能性があり、こちらは悪材料。両者の綱引きとなるが、FRBが出口に向けて歩み始めた以上、過剰流動性の吸収によって商品市況には下押し圧力がかかりやすい。

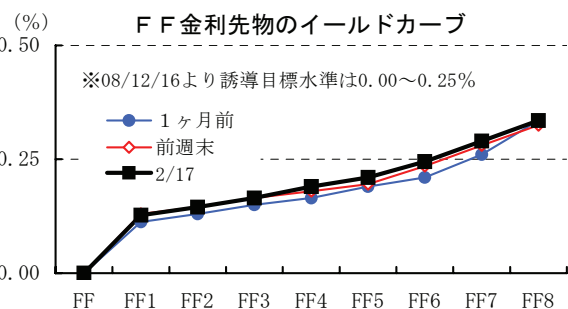
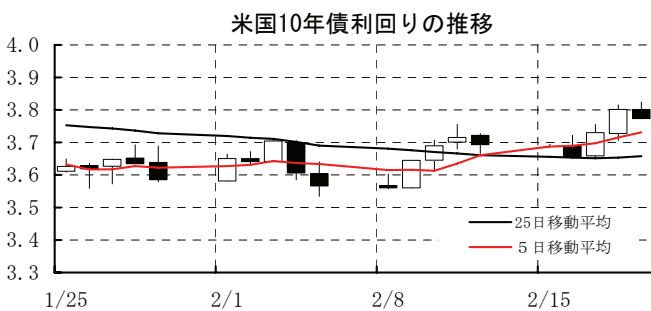
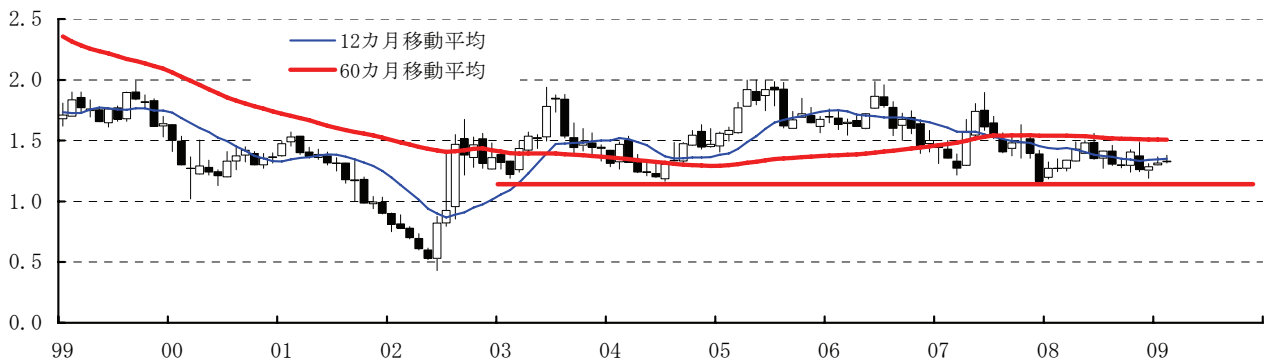
[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
2年	日本	0.160	▲23	▲1	▲1	▲3	▲0	+1	▲3	▲8	+1	+0	+0
	米国	0.916	▲6	+3	+9	▲14	▲2	▲6	▲23	+47	▲32	▲5	+6
	イギリス	1.149	▲34	▲16	▲2	▲37	+2	▲3	+32	+14	▲6	▲11	+2
	ドイツ	1.086	▲29	▲9	+10	▲2	+2	+2	▲3	+7	▲21	▲13	▲1
	ギリシャ	5.578	+225	+181	+43	▲4	▲20	+6	+41	+162	+244	+51	▲124
	スペイン	1.634	▲50	▲20	▲7	+1	▲21	+29	▲8	+26	+25	+7	▲49
	ポルトガル	1.651	▲78	+24	▲15	▲0	▲20	+5	+3	+14	+75	+36	▲84
	スイス	0.247	▲21	▲9	▲3	+6	+5	+7	▲19	▲0	▲2	▲2	▲1
	スウェーデン	1.715	+59	+8	+3	+2	▲14	▲18	▲13	+118	▲10	▲10	+18
	ポーランド	4.941	▲85	▲7	+0	+11	+2	▲12	+14	+8	▲23	+3	▲7
	カナダ	1.398	+14	+13	+6	▲14	▲1	+12	▲29	+37	▲29	+7	+8
	メキシコ	5.445	▲118	+2	+5	+17	+14	▲20	▲11	+29	▲2	▲6	▲0
	ニュージーランド*	3.805	n.a.	▲39	▲5	n.a.	n.a.	n.a.	▲29	+25	▲28	▲16	+2
	オーストラリア	4.292	+159	▲15	+5	+30	▲15	+28	▲37	+8	▲20	▲12	+16
韓国	3.970	+105	▲18	+7	+38	+5	+2	▲86	+88	▲29	▲6	▲11	
シンガポール	0.510	▲3	▲4	+6	+1	+9	+2	▲6	+4	▲4	▲3	▲6	
インド	6.162	+122	+91	▲0	+75	▲3	+1	▲40	+13	▲53	+107	▲1	
10年	日本	1.330	+7	+1	+1	▲11	▲1	+11	▲15	+2	+3	+4	▲3
	米国	3.773	+92	+8	+8	▲8	▲9	+8	▲19	+64	▲25	▲2	+13
	イギリス	4.172	+66	+15	+13	▲25	+4	+3	▲10	+49	▲10	▲3	+16
	ドイツ	3.285	+21	+1	+9	▲4	▲4	+1	▲7	+23	▲19	▲8	+7
	ギリシャ	6.460	+70	+54	+31	▲3	+3	+13	+34	+78	+108	▲23	▲47
	スペイン	4.036	▲24	+3	+5	▲7	+3	▲2	▲4	+23	+14	+0	▲13
	ポルトガル	4.406	▲14	+21	▲3	▲4	▲4	▲6	▲4	+32	+34	+32	▲30
	スイス	1.980	▲10	+4	+4	+6	▲4	+3	▲19	+7	+10	▲5	▲1
	スウェーデン	3.339	+49	+8	▲1	▲2	+1	▲8	▲6	+10	▲11	+2	+15
	ポーランド	6.127	+5	+1	▲2	+0	+6	▲3	+5	+7	▲15	+6	▲2
	カナダ	3.502	+60	+2	+4	▲8	▲6	+11	▲20	+39	▲26	+1	+10
	メキシコ	7.688	▲24	▲17	▲0	+4	▲23	+11	▲14	+13	▲19	▲3	▲14
	ニュージーランド*	5.862	+129	+18	+1	▲8	▲6	+12	▲12	+20	▲19	+23	▲1
	オーストラリア	5.565	+134	+7	+6	▲19	▲6	+18	▲30	+40	▲27	+1	+12
韓国	5.310	▲3	▲3	+2	+13	▲12	+8	▲17	+14	▲5	▲2	▲3	
シンガポール	2.680	+81	+16	+4	+6	▲2	+10	▲8	+19	▲12	▲7	+17	
インド	7.876	+185	+24	+0	+28	▲27	+15	+22	+7	▲1	+10	+20	
長短スプレッド	日本	+117.0	+30	+1	+1	▲8	▲1	+10	▲12	+11	+2	+4	▲3
	米国	+285.7	+98	+5	▲1	+6	▲7	+13	+4	+17	+7	+3	+6
	イギリス	+302.3	+100	+31	+15	+12	+2	+5	▲41	+35	▲4	+8	+14
	ドイツ	+219.9	+49	+10	▲1	▲2	▲6	▲1	▲4	+15	+2	+5	+8
	ギリシャ	+88.2	▲155	▲127	▲12	+1	+23	+7	▲7	▲84	▲136	▲74	+77
	スペイン	+240.2	+26	+23	+11	▲9	+24	▲31	+3	▲2	▲11	▲7	+35
	ポルトガル	+275.5	+64	▲4	+12	▲3	+16	▲11	▲6	+17	▲41	▲4	+54
	スイス	+173.3	+11	+12	+7	+0	▲9	▲4	+1	+7	+12	▲4	▲0
	スウェーデン	+162.4	▲10	▲1	▲4	▲4	+16	+10	+7	▲108	▲1	+12	▲3
	ポーランド	+118.6	+90	+7	▲2	▲10	+4	+8	▲9	▲1	+8	+3	+5
	カナダ	+210.4	+47	▲11	▲2	+5	▲5	▲1	+9	+2	+3	▲6	+2
	メキシコ	+224.3	+94	▲19	▲5	▲13	▲37	+31	▲3	▲16	▲16	+3	▲14
	ニュージーランド*	+205.7	#VALUE!	+57	+6	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	+17	▲5	+9	+40	▲2
	オーストラリア	+127.3	▲25	+22	+1	▲49	+9	▲10	+7	+32	▲7	+14	▲4
韓国	+134.0	▲108	+15	▲5	▲25	▲17	+6	+69	▲74	+24	+4	+8	
シンガポール	+217.0	+84	+20	▲2	+5	▲11	+8	▲2	+15	▲8	▲4	+23	
インド	+171.4	+63	▲68	+1	▲47	▲25	+14	+61	▲6	+51	▲97	+21	

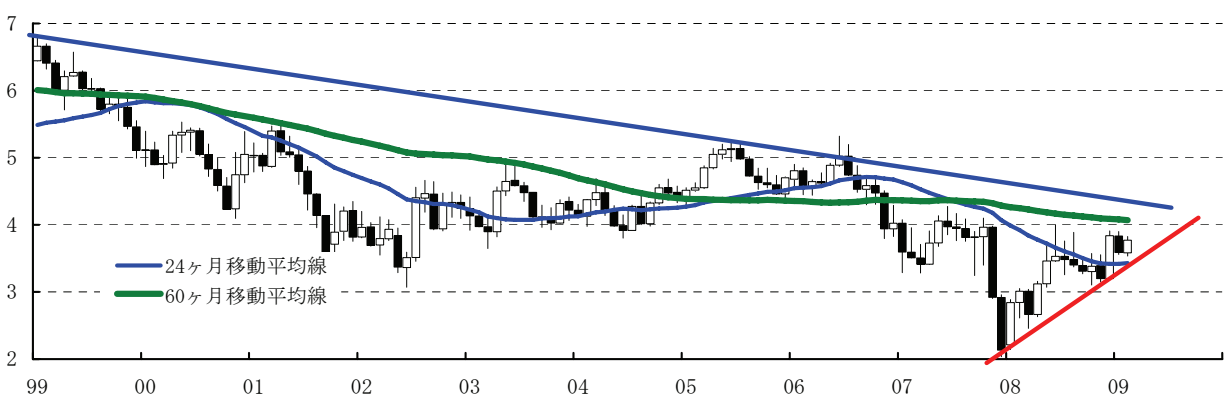
(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間前=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅）を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



日本10年債利回りの推移 (月足)



米国10年債利回りの推移 (月足)



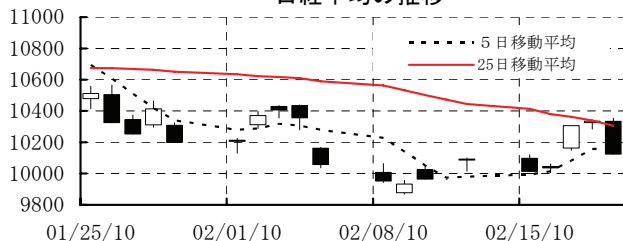
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

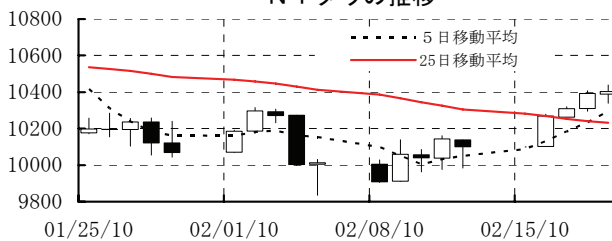
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
			6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前			
日本	日経平均	10123.58	+34.0	▲6.0	+0.3	+1.3	▲3.4	▲1.0	▲6.9	+12.8	▲3.3	▲1.4	+0.3
	TOPIX	889.08	+18.3	▲6.4	▲0.3	+1.6	▲5.8	▲1.7	▲6.1	+8.1	▲0.7	▲1.0	+0.0
	日経店頭	1195.55	+16.5	+0.2	▲0.3	+3.5	▲1.8	▲1.2	▲7.7	+4.8	▲2.9	▲1.1	+0.2
米国	NYダウ	10402.35	+39.3	▲3.0	+3.0	+3.5	+2.3	+0.0	+6.5	+0.8	▲3.5	▲0.5	+0.9
	S P 500	1109.17	+42.4	▲3.6	+3.1	+3.4	+3.6	▲2.0	+5.7	+1.8	▲3.7	▲0.7	+0.9
	ナスダック	2243.87	+55.5	▲3.3	+2.8	+1.5	+5.6	▲3.6	+4.9	+5.8	▲5.4	▲0.3	+2.0
	フィラデルフィア半導体	343.54	+75.2	▲2.1	+3.2	+1.5	+6.4	▲8.9	+4.5	+16.1	▲12.2	+1.2	+4.0
イギリス	FT100	5358.17	+33.3	▲2.8	+4.2	+6.5	+4.6	▲1.7	+2.9	+4.3	▲4.1	▲2.5	+1.6
ドイツ	DAX	5722.05	+35.7	▲4.3	+4.0	+2.5	+3.9	▲4.6	+3.9	+5.9	▲5.9	▲3.1	+1.2
欧州	ダウ欧州50	2522.34	+33.7	▲4.2	+4.2	+4.8	+2.2	▲1.8	+1.0	+6.0	▲3.9	▲4.2	+2.0
スウェーデン	ストックホルムOMX	957.27	+44.5	▲1.9	+2.8	+2.6	▲0.9	+5.3	▲0.9	+1.7	+0.2	▲1.9	▲0.5
ポーランド	ワルシャワWIG	38650.00	+74.1	▲7.0	+1.9	+7.6	▲1.0	+2.3	+3.0	+1.0	+0.2	▲6.4	+1.1
ロシア	RT	1410.85	+156.9	▲11.3	+3.4	+4.8	+17.6	+7.5	+3.2	+3.8	+1.1	+0.1	▲6.8
メキシコ	ボルサ	32172.11	+72.2	▲0.9	+3.8	+4.0	+3.9	▲2.0	+8.1	+3.8	▲5.4	+0.8	+1.2
ブラジル	ボベスバ	67597.43	+70.1	▲3.3	+2.6	+3.1	+8.9	+0.0	+8.9	+2.3	▲4.6	▲4.0	+4.9
アルゼンチン	メルバル	2334.99	+119.1	▲2.2	+2.7	+3.6	+16.5	+2.0	+1.5	+8.1	▲1.0	▲5.8	+5.0
NZ	ニューゼaland SX50	3107.09	+18.7	▲3.7	+0.9	+2.7	+2.2	+1.6	▲2.8	+3.3	▲2.0	▲1.9	▲0.8
オーストラリア	AS200	4634.76	+34.4	▲4.7	+1.6	+5.5	+5.9	▲2.1	+1.3	+3.6	▲6.2	▲1.2	+1.1
香港	ハンセン	19894.02	+52.8	▲8.2	▲1.8	▲4.1	+6.2	+3.8	+0.3	+0.2	▲8.0	▲2.3	+3.1
韓国	総合	1593.90	+44.0	▲6.8	+0.0	+2.2	+5.1	▲5.5	▲1.6	+8.2	▲4.8	▲2.2	+1.7
台湾	加権	7441.84	+64.3	▲9.8	+0.0	▲3.6	+10.0	▲2.3	+3.3	+8.0	▲6.7	▲5.5	+3.1
シンガポール	S T	2757.14	+69.2	▲5.3	▲0.1	▲2.5	+3.1	▲0.8	+3.1	+6.1	▲5.3	▲2.3	+2.8
タイ	S E T	700.44	+58.6	▲4.9	+0.3	+4.7	+9.8	▲4.4	+0.6	+6.6	▲5.2	▲0.7	+1.0
インド	ムンバイSENSEX30	16191.63	+79.1	▲7.4	+0.2	▲0.0	+9.3	▲7.2	+6.5	+3.2	▲6.3	▲3.5	+2.3
中国	上海総合	3018.13	+35.5	▲7.0	+0.0	▲21.8	+4.2	+7.8	+6.7	+2.6	▲8.8	▲1.7	+2.7
サウジアラビア	サウジ証取株価	6411.44	+34.3	+0.7	+2.0	▲2.2	+11.7	+1.9	▲1.3	▲3.7	+2.1	+0.5	+0.0
クウェート	クウェート総合	7396.5	+10.6	+5.5	+1.3	+3.1	▲1.2	▲6.0	▲5.6	+1.0	+0.3	+0.6	+3.4
UAE	ドバイ金融市場	1625.99	+1.5	▲2.1	+0.5	+5.3	+14.5	+0.3	▲11.7	▲7.0	▲11.8	+4.6	▲2.7

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

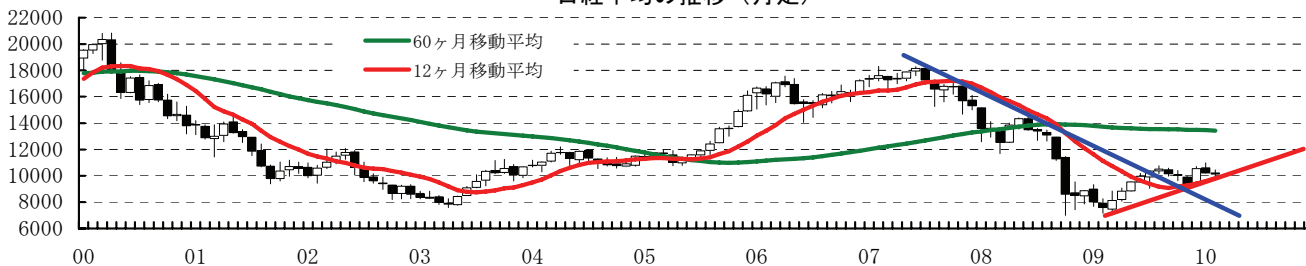
日経平均の推移



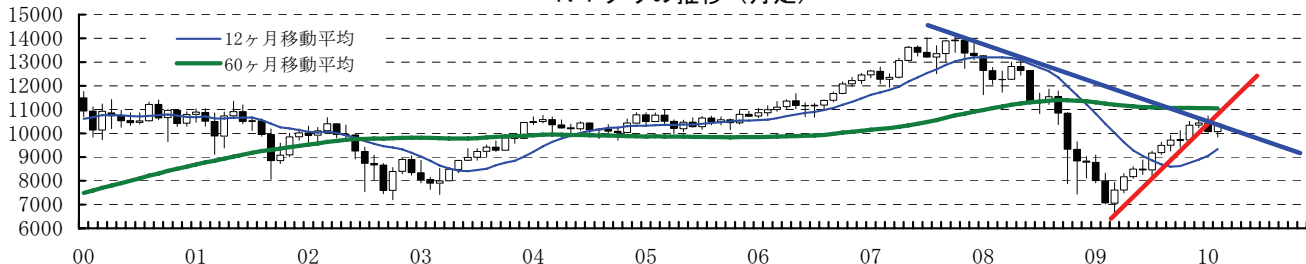
NYダウの推移



日経平均の推移(月足)



NYダウの推移(月足)

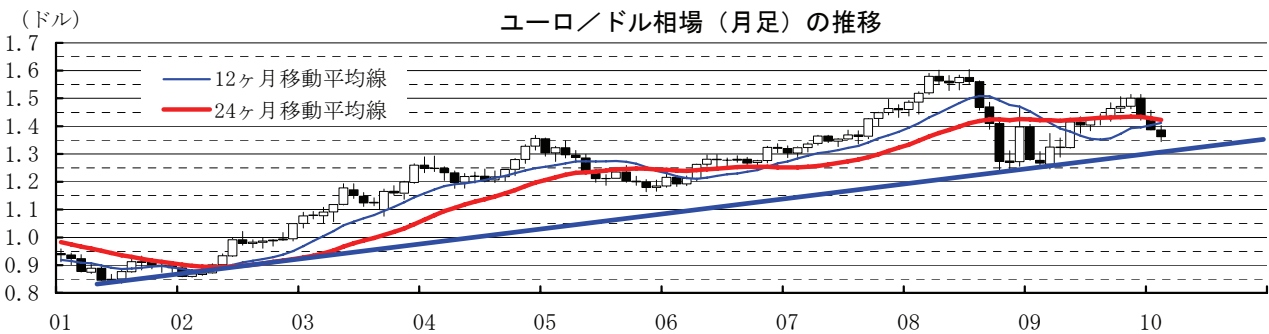
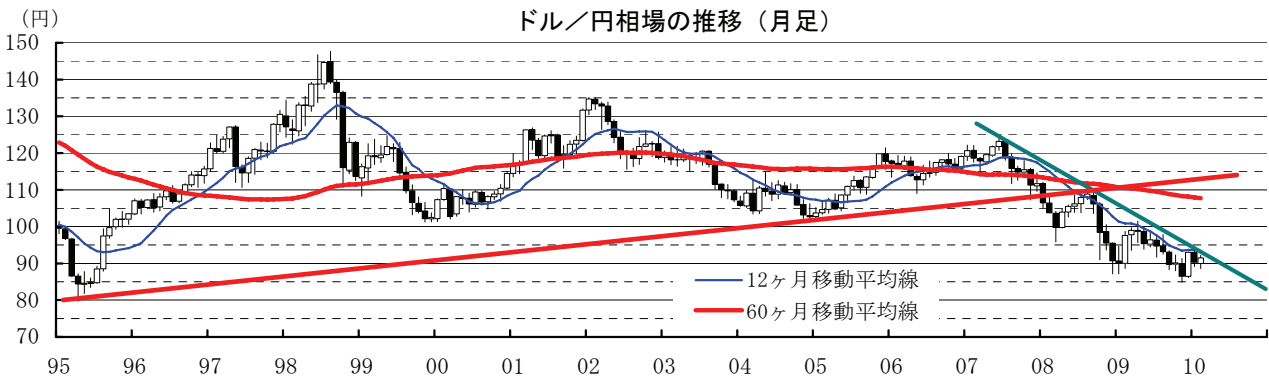
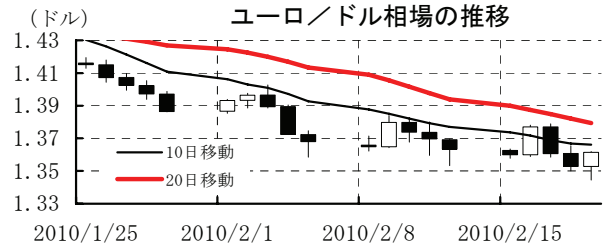
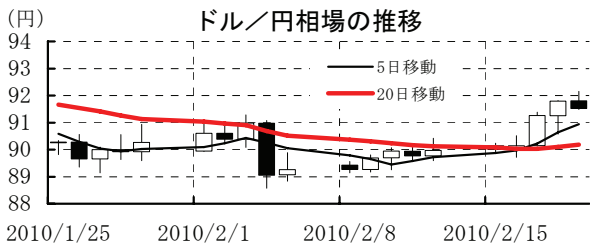


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
					月間					週間		
		1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	91.52	+2.8	▲0.4	▲1.7	+1.7	+3.7	▲0.5	+4.1	▲7.6	+2.9	+1.1	▲0.8
ユーロ	1.3614	+7.4	▲4.7	▲0.1	+0.5	+2.1	+0.5	+1.9	▲4.5	▲3.2	▲1.3	▲0.3
イギリスポンド	1.5472	+8.2	▲5.4	▲1.5	▲2.6	▲1.9	+2.9	▲0.0	▲1.6	▲1.2	▲2.1	+0.4
スイスフラン	1.0757	+8.3	▲4.2	▲0.0	+0.9	+2.2	+0.9	+2.1	▲3.0	▲2.4	▲1.1	▲0.3
スウェーデンクローナ	7.2148	+17.3	▲2.2	+0.4	+1.0	+2.2	▲1.9	+1.7	▲2.5	▲3.3	▲0.7	+2.6
ポーランドズロチ	2.9257	+22.7	▲4.4	+0.8	+1.7	▲0.5	▲0.5	+3.9	▲3.2	▲2.1	▲2.5	+1.6
ロシアルーブル	29.973	+16.5	▲1.2	+0.9	▲1.5	+5.7	+2.9	▲0.3	▲2.8	▲1.1	▲0.4	+0.9
カナダドル	1.0393	+17.4	▲0.8	+1.0	▲1.5	+2.2	▲1.4	+2.6	+0.3	▲1.6	▲0.0	+1.9
メキシコペソ	12.798	+13.3	▲1.2	+1.1	▲1.3	▲1.0	+2.3	+2.0	▲1.2	▲0.0	▲0.4	+1.5
ブラジルリアル	1.805	+23.9	▲1.9	+3.1	▲0.9	+6.1	+0.2	+0.4	+0.7	▲8.1	+0.2	+1.1
アルゼンチンペソ	3.859	▲9.3	▲1.6	▲0.3	▲0.5	+0.3	+0.6	+0.3	+0.2	▲0.7	+0.0	▲0.6
NZドル	0.699	+37.5	▲4.9	+0.3	+3.6	+5.5	▲0.7	▲0.3	+0.9	▲3.0	▲1.6	+1.2
オーストラリアドル	0.8989	+39.6	▲2.6	+1.2	+1.0	+4.6	+1.9	+1.8	▲2.0	▲1.5	▲1.7	+2.2
韓国ウォン	1151.95	+22.4	▲2.1	+0.6	▲2.2	+5.9	▲0.6	+1.7	+0.4	▲0.4	▲1.5	+1.7
台湾ドル	32.063	+7.2	▲0.8	+0.0	▲0.3	+2.3	▲1.1	+1.1	+0.6	+0.1	▲0.4	+0.0
シンガポールドル	1.4118	+7.6	▲1.5	▲0.0	▲0.1	+2.2	+0.6	+1.2	▲1.5	▲0.2	▲1.1	+0.7
タイバーツ	33.10	+6.9	▲0.5	+0.3	+0.1	+2.5	▲1.0	+0.7	▲0.6	+0.7	+0.2	▲0.2
インドネシアルピア	9335	+22.8	▲1.1	+0.1	▲1.6	+4.1	+1.2	+0.9	▲0.1	+1.3	▲1.0	+1.2
インドルピー	46.31	+6.7	▲1.0	+0.2	▲1.6	+1.5	+2.4	+0.9	+0.0	+0.8	▲1.2	+0.7
中国人民幣	6.833	+0.1	▲0.08	+0.00	+0.02	+0.06	▲0.02	+0.01	+0.00	+0.00	▲0.00	▲0.09

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

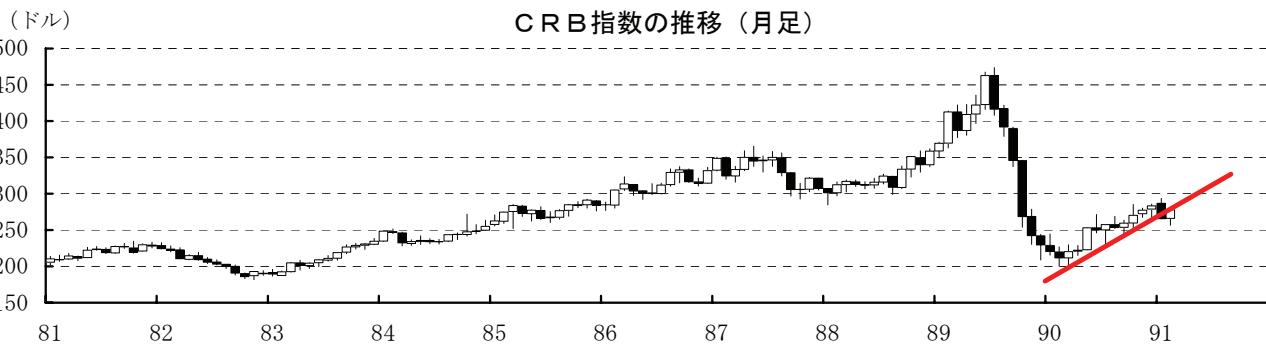
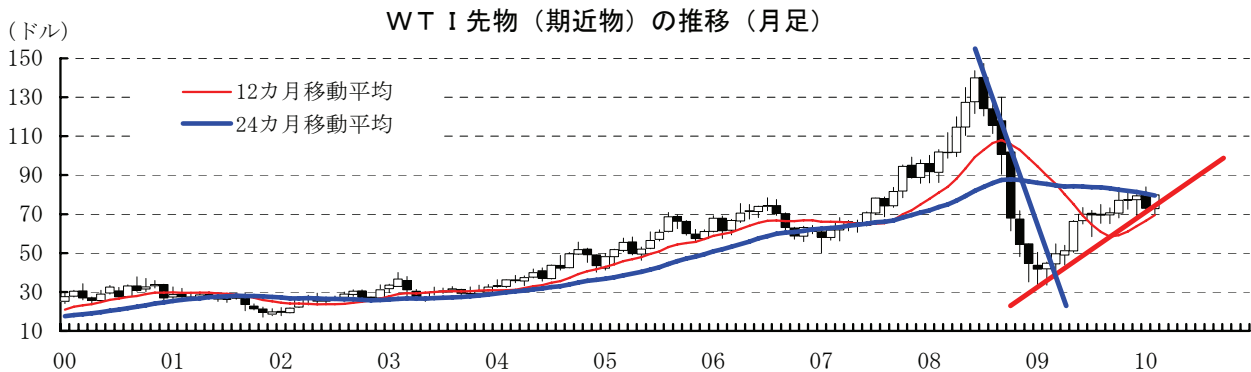
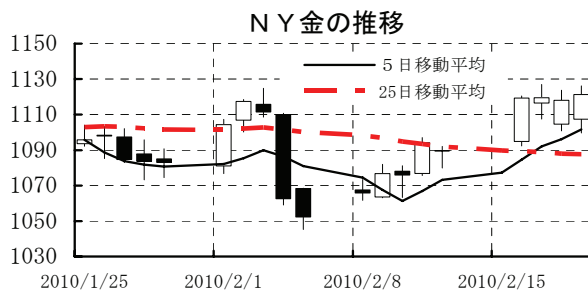
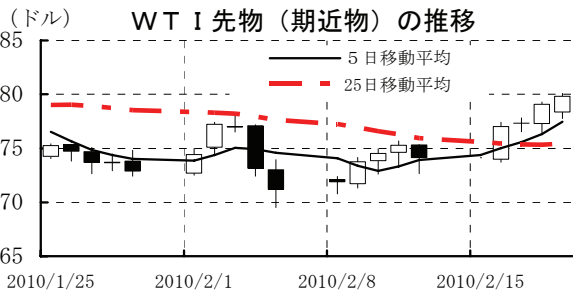


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	79.81	+102.2	+1.0	+7.7	+0.7	+0.9	+9.0	+0.4	+2.7	▲8.2	▲2.3	+4.1
北海ブレント	78.19	+86.8	+0.6	+7.3	▲3.4	▲0.2	+8.9	+4.5	▲0.8	▲8.3	▲2.6	+4.8
ドバイ	74.93	+86.3	▲1.4	+2.0	+3.2	▲5.2	+17.8	▲0.2	+1.2	▲8.2	▲0.5	+2.8
OPECバスケット	74.49	+92.8	▲1.4	+4.1	+2.6	▲6.8	+15.3	+0.9	+1.2	▲7.9	▲1.8	+2.6
金 (NY)	1121.3	+14.9	▲1.6	+2.9	▲0.2	+5.9	+3.2	+13.5	▲7.2	▲1.2	▲2.8	+3.5
銅 (LDN)	7,432	+125.9	▲1.5	+9.1	+13.2	▲4.9	+5.2	+6.9	+6.4	▲8.5	▲6.9	+8.4
アルミ (LDN)	2,139	+58.4	▲6.7	+4.1	+0.5	▲0.5	+1.0	+7.9	+8.4	▲6.8	▲4.8	+3.8
鉛 (LDN)	2,359	+120.4	▲2.7	+10.5	+12.1	+8.4	+0.9	+1.7	+3.7	▲16.7	▲4.4	+10.2
亜鉛 (LDN)	2,365	+108.9	▲5.5	+9.0	+7.5	+4.7	+9.7	+7.5	+10.2	▲17.6	▲8.1	+11.9
ニッケル (LDN)	20,725	+109.3	+7.9	+11.2	+6.0	▲6.0	+2.0	▲10.1	+13.0	▲0.1	▲7.8	+9.3
スズ (LDN)	17,000	+56.0	▲5.4	+4.8	+4.1	+6.0	▲1.3	+3.4	+11.5	+1.5	▲10.2	+5.0
銀 (NY、現物)	16.32	+16.2	▲13.0	+5.1	+7.0	+11.7	▲2.0	+13.3	▲8.7	▲4.0	▲6.4	+2.4
プラチナ (NY、現物)	1,533	+43.4	▲6.8	+1.2	+2.1	+4.8	+2.1	+9.7	+0.8	+2.7	▲1.4	+2.2
小麦 (シカゴ)	489.75	▲5.7	▲2.1	+0.7	▲10.8	▲2.9	+8.0	+14.8	▲4.6	▲12.5	▲0.2	+2.8
大豆 (シカゴ)	276.40	▲0.0	▲5.0	▲1.3	+6.0	▲24.5	+2.9	+10.0	▲3.9	▲12.8	▲1.0	+3.3
コーン (シカゴ)	360.00	+1.9	▲2.5	▲0.4	▲3.9	+5.4	+6.4	+10.0	+2.9	▲14.0	▲1.4	+2.8
CRB	277.80	+35.4	▲1.9	+3.7	▲1.5	+2.3	+4.2	+2.6	+2.2	▲6.3	▲2.7	+3.6
JOC	114.47	+72.1	+0.5	+2.6	+5.2	▲0.5	+4.6	+3.5	+8.2	+1.4	▲1.1	+1.9
日経商品指数 (17種)	126.03	+17.3	▲2.0	+2.7	+9.8	▲8.2	+4.8	▲1.4	+2.9	▲1.9	▲2.3	+1.2
日経商品指数 (国際)	164.11	+54.8	▲4.1	+2.3	+3.0	▲3.2	+9.4	+6.0	▲0.6	▲4.2	▲3.1	+3.2

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率 (例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。
 直近値以外の単位は%。
 OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。